

業務状況報告について

国民健康保険山城病院組合病院事業の設置等に関する条例(昭和42年3月28日組合条例第1号)第6条の規定に基づき、病院事業の業務状況を別紙のとおり報告する。

令和4年5月31日 提出

国民健康保険山城病院組合
管理者 河井規子

病院事業業務状況報告書

令和4年5月31日

国民健康保険山城病院組合

1 事業の概況

令和3年度下期における病院利用患者数は、入院患者数延べ38,800人(1日平均213.2人)、外来患者数延べ71,188人(1日平均593.2人)となりました。これを昨年同期と比較すると、入院患者数では延べ880人(2.2%)の減、外来患者数では延べ3,095人(4.5%)の増となっています。

令和3年度においても、令和2年度に引き続き、コロナ禍の影響を受けた運営状況となりましたが、外来については、コロナ禍前の令和元年度と同水準の患者数を確保することが出来ました。入院については、コロナ禍前の患者数には戻っていませんが、今後も救急患者の受け入れ及び紹介患者の受け入れを推進し、病院利用者増に繋げていきたいと考えております。下期における利用患者数の状況は、第1表のとおりです。

第1表 患者数実績表

(単位:人)

項 目				予定患者数	実績患者数	達成率(%)	差 引 (実績—予定)
患 者 数	延患者数	入院患者	3年度下期	46,410	38,800	83.6	△ 7,610
			昨年 同 期	44,226	39,680	89.7	△ 4,546
		外来患者	3年度下期	68,119	71,188	104.5	3,069
			昨年 同 期	68,970	68,093	98.7	△ 877
数	1日平均	入院患者	3年度下期	255.0	213.2	83.6	△ 41.8
			昨年 同 期	243.0	218.0	89.7	△ 25.0
		外来患者	3年度下期	570.0	593.2	104.1	23.2
			昨年 同 期	570.0	562.8	98.7	△ 7.2

2 経理の状況

令和3年度下期における経理の状況は、収益的収支では、医業収益が3,697,550千円、医業外収益が888,792千円で、総収益4,586,342千円、医業費用が4,183,508千円、医業外費用が348,008千円、病院組合管理費用が7,913千円、特別損失が9,312千円で、総費用4,548,741千円となり、差引き37,601千円の純利益が生じました。

昨年度同期と比較すると、収益では、入院収益が13,266千円の増、外来収益が114,453千円の増となったこと等により、医業収益が125,981千円(3.5%)の増となりました。また医業外収益は253,317千円(39.9%)の増となり、収益全体では236,377千円(5.4%)の増となりました。

一方、費用では、給与費が61,989千円の増、材料費が94,639千円の増、経費が19,806千円の増等により、医業費用が183,441千円(4.6%)の増となりました。また医業外費用は2,711千円(0.8%)の減、特別損失が156,261千円の減となり、総支出額では24,469千円(0.5%)の増となりました。

令和3年度下半期の収益的収支構成表は第2表、損益計算書は第3表のとおりです。

また貸借対照表は第4表のとおりであり、総資産額は9,699,004千円となっており、そのうちの70.2%に当たる6,806,077千円が固定資産となっています。一方、負債は5,794,737千円、資本は3,904,267千円となっています。

第2表

令和3年度下期 病院事業収益の収支構成表

(単位:円)

科 目		令和3年度 (A)		令和2年度 (B)		比 較	
		金 額	総支出 対比率	金 額	総支出 対比率	増 減 (A)-(B)	(A)-(B) /(B)
収 入	医業収益	3,697,549,998	% 81.4	3,571,568,777	% 79.0	125,981,221	% 3.5
	入院収益	2,192,994,403	48.3	2,179,728,575	48.3	13,265,828	0.6
	外来収益	1,339,475,302	29.5	1,225,022,191	27.1	114,453,111	9.3
	その他医業収益	137,792,293	3.0	138,712,011	3.1	△ 919,718	△ 0.7
	他会計繰入金	27,288,000	0.6	28,106,000	0.6	△ 818,000	△ 2.9
	医業外収益	888,792,213	19.7	635,474,764	14.1	253,317,449	39.9
	他会計繰入金	150,022,000	3.3	150,662,000	3.3	△ 640,000	△ 0.4
	補助金	564,495,343	12.4	336,836,953	7.5	227,658,390	67.6
	長期前受金戻入	72,802,784	1.6	60,241,288	1.3	12,561,496	20.9
	資本費繰入収益	55,749,000	1.2	43,591,000	1.0	12,158,000	27.9
	その他医業外収益	45,723,086	1.0	44,143,523	1.0	1,579,563	3.6
	特別利益	0	0.0	142,922,000	3.2	△ 142,922,000	-
	計	4,586,342,211	101.0	4,349,965,541	96.3	236,376,670	5.4
	支 出	医業費用	4,183,508,036	92.1	4,000,067,293	88.6	183,440,743
給与費		2,408,118,131	53.0	2,346,128,731	51.9	61,989,400	2.6
材料費		999,216,586	22.0	904,577,382	20.0	94,639,204	10.5
経費		528,530,171	11.6	508,724,079	11.3	19,806,092	3.9
減価償却費		237,451,654	5.2	222,005,247	4.9	15,446,407	7.0
資産減耗費		5,325,782	0.0	13,734,886	0.3	△ 8,409,104	△ 61.2
研究研修費		4,865,712	0.1	4,896,968	0.1	△ 31,256	△ 0.6
医業外費用		348,008,207	7.7	350,719,374	7.8	△ 2,711,167	△ 0.8
支払利息及び 企業債取扱諸費		34,510,099	0.8	38,619,933	0.9	△ 4,109,834	△ 10.6
その他医業外費用		313,498,108	7.0	312,099,441	6.9	1,398,667	0.4
特別損失		9,312,100	0.2	165,572,660	3.7	△ 156,260,560	△ 94.4
計		4,540,828,343	100.0	4,516,359,327	100.0	24,469,016	0.5
純 損 益		45,513,868		△ 166,393,786		211,907,654	-

第3表

令和3年度下期 病院事業損益計算書
(令和3年10月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:円)

区 分	金 額		
1 医業収益			
(1) 入院収益	2,192,994,403		
(2) 外来収益	1,339,475,302		
(3) その他医業収益	137,792,293		
(4) 他会計繰入金	<u>27,288,000</u>	3,697,549,998	
2 医業費用			
(1) 給与費	2,408,118,131		
(2) 材料費	999,216,586		
(3) 経費	528,530,171		
(4) 減価償却費	237,451,654		
(5) 資産減耗費	5,325,782		
(6) 研究研修費	<u>4,865,712</u>	<u>4,183,508,036</u>	
医業損失			△ 485,958,038
3 医業外収益			
(1) 受取利息配当金	488,615		
(2) 他会計繰入金	150,022,000		
(3) 補助金	564,495,343		
(4) 負担金交付金	5,013,000		
(5) 患者外給食収益	0		
(6) 保育所収益	0		
(7) 長期前受金戻入	72,802,784		
(8) 資本費繰入収益	55,749,000		
(9) その他医業外収益	<u>40,221,471</u>	888,792,213	
4 医業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	34,510,099		
(2) 患者外給食材料費	797,540		
(3) 消費税及び地方消費税	15,298,100		
(4) 雑損失	291,243,578		
(5) 諸支出金	1,281,200		
(6) 保育所費用	0		
(7) 長期前払消費税勘定償却	2,552,200		
(8) その他医業外費用	2,325,490		
(9) 病院組合管理費用	<u>7,913,152</u>	<u>355,921,359</u>	532,870,854
経常利益			46,912,816
5 特別利益	<u>0</u>	0	
6 特別損失	<u>9,312,100</u>	<u>9,312,100</u>	△ 9,312,100
当期純利益			37,600,716
前期繰越欠損金			△ 396,296,247
その他未処分利益 剰余金変動額			0
当期末処理欠損金			<u>△ 358,695,531</u>

第4表

令和3年度 病院事業貸借対照表
(令和4年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	6,806,077,279	3 固定負債	3,013,938,825
(1)有形固定資産	6,419,032,067	(1)企業債	3,005,023,325
イ 土地	210,382,700	(2)リース債務	8,915,500
ロ 建物	10,523,686,000	4 流動負債	1,462,890,189
建物減価償却累計額	5,307,566,493	(1)企業債	629,563,160
ハ 建物附属設備	373,134,833	(2)リース債務	1,768,800
建物附属設備減価償却累計額	148,026,097	(3)未払金	534,913,361
ニ 器械備品	2,186,364,152	(4)引当金	263,093,000
器械備品減価償却累計額	1,432,229,335	(5)その他流動負債	33,551,868
ホ 車両	6,775,611	5 繰延収益	1,317,907,798
車両減価償却累計額	5,454,662	(1)長期前受金	2,776,452,510
ヘ リース資産	56,303,170	(2)長期前受金収益化累計額	1,458,544,712
リース資産減価償却累計額	44,337,812	負 債 合 計	5,794,736,812
(2)無形固定資産	628,300	6 資本金	4,262,962,891
イ 電話加入権	628,300	(1)資本金	4,262,962,891
(3)投資	386,416,912	7 剰余金	△ 358,695,531
イ 長期貸付金	343,774,965	(1)資本剰余金	0
ロ 基金	25,381,867	(2)利益剰余金	△ 358,695,531
ハ 長期前払消費税	17,176,000	イ 当年度未処理欠損金	△ 358,695,531
ニ 敷金	55,000	資 本 合 計	3,904,267,360
ホ その他投資	29,080		
2 流動資産	2,892,926,893		
(1)現金預金	1,462,058,918		
(2)未収金	1,329,877,883		
(2)未収金貸倒引当金	△ 1,083,864		
(3)貯蔵品	89,790,224		
(4)前払費用	12,283,732		
資 産 合 計	9,699,004,172	負 債 ・ 資 本 合 計	9,699,004,172

3 令和4年度予算の概要

令和4年度は、業務の予定量として、年間入院患者延べ人数を91,250人(1日平均患者数250人)、年間外来患者延べ人数を139,725人(1日平均患者数575人)と見込んでおり、これを昨年度と比較すると、年間入院患者延べ人数では1,825人(2.0%)の減、年間外来患者延べ人数では1,785人(1.3%)の増となっています。

収益的収支における収入は、医業収益が8,080,515千円、医業外収益が663,896千円、また今年度4月から開設した居宅介護支援事業収益が6,336千円、事業収益としては8,750,749千円を見込んでおります。これを昨年度と比較すると、医業収益では119,059千円(1.5%)の増、医業外収益では35,131千円(5.6%)の増、事業収益では160,526千円(1.9%)の増となっています。一方、支出は、医業費用が8,725,981千円、医業外費用が89,964千円、居宅介護支援事業費用が9,920千円、事業費用としては8,856,687千円を見込んでおります。これを昨年度と比較すると、医業費用では268,211千円(3.2%)の増、医業外費用では11,667千円(11.5%)の減、事業費用では266,464千円(3.1%)の増となっています。収入合計が8,750,749千円、支出合計が8,856,687千円で、105,938千円の赤字予算となっております。赤字予算の要因は、令和5年4月の回復期リハビリテーション病棟開設に向けて、リハビリテーション科職員の増員やリハビリ機器等の購入によるものです。

資本的収支における収入は、企業債が653,500千円、他会計負担金が163,938千円、国庫支出金が1千円、府支出金が1千円、長期貸付金が40,087千円で、収入全体としては857,527千円を見込んでおり、これを昨年度と比較すると、企業債では485,000千円(287.8%)の増、他会計負担金では3,355千円(2.1%)の増、国庫支出金及び府支出金は増減なし、長期貸付金では24,173千円(151.9%)の増、収入全体では512,528千円(148.6%)の増となっています。一方、支出は、建設改良費が655,269千円、企業債償還金が629,734千円、長期貸付金が3,000千円で、支出全体としては1,288,003千円を見込んでおり、これを昨年度と比較すると、建設改良費では、484,194千円(283.0%)の増、企業債償還金では、2,408千円(0.4%)の増、長期貸付金では600千円(16.7%)の減、支出全体では486,002千円(60.6%)の増となっています。資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額430,476千円は過年度損益勘定留保資金で補てんするものとしています。

業務の予定量、収益的収支の予定額、資本的収支の予定額及び市町村分担金は次のとおりです。

〈1〉 業務の予定量

(1) 病床数	一般病床	311床			
	感染症病床	10床			
(2) 患者数	入院	年間延患者数	91,250人	1日平均患者数	250人
	外来	年間延患者数	139,725人	1日平均患者数	575人

〈2〉 収益的収入及び支出

(収入)

第1款 病院事業収益	8,750,749千円
第1項 医業収益	8,080,515千円
第2項 医業外収益	663,896千円
第3項 居宅介護支援事業収益	6,336千円
第4項 特別利益	2千円

(支出)

第1款 病院事業費用	8,856,687千円
第1項 医業費用	8,725,981千円
第2項 医業外費用	89,964千円
第3項 居宅介護支援事業費用	9,920千円
第4項 病院組合管理費用	15,820千円
第5項 特別損失	2千円
第6項 予備費	15,000千円

〈3〉 資本的収入及び支出

(収入)

第1款 資本的収入	857,527千円
第1項 企業債	653,500千円
第2項 他会計負担金	163,938千円
第3項 国庫支出金	1千円
第4項 府支出金	1千円
第5項 長期貸付金	40,087千円

(支出)

第1款 資本的支出	1,288,003千円
第1項 建設改良費	655,269千円
第2項 企業債償還金	629,734千円
第3項 長期貸付金	3,000千円

〈4〉 組合市町村分担金

市町村名	比例病床数 (床)	分担金 (千円)	予算科目区分	
			収益的収入繰入金 (千円)	資本的収入負担金 (千円)
木津川市	295	596,189	445,792	150,397
笠置町	4	7,653	5,440	2,213
和束町	13	25,997	19,276	6,721
南山城村	9	16,853	12,246	4,607
計	321	646,692	482,754	163,938

4 令和4年度経営方針

本年4月からスタートした第五次経営計画に基づき、病院経営について、持続的かつ安定的な経営を目指すとともに、地域住民が住み慣れた地域で安心して過ごせるよう地域医療を支援する。

その方策として、

- ・救急医療の充実を図り、救急受容率の更なる向上を図る。
- ・地域医療支援病院として、地域の医療機関との更なる連携強化を推進する。
- ・「居宅介護支援事業所」を活用し、在宅生活の継続を支援する。
- ・「回復期リハビリテーション病棟」(令和5年4月開設)の準備期間として、設置する介護老人保健施設やましろと、緊密に連携を図り、設備・人員面等準備を進める。

また、収支について令和4年度は、回復期リハビリテーション病棟開設に伴う準備費用として、赤字予算を編成したが、可能な限り収支均衡に近づけるよう、職員一丸となって経営改善に取り組んでいく。